

一応供覧	文書分類	保存年限	1 3 5 10 永
議長	局長	書記	主任 担当
			

1 号様式

令和 8 年 8 月 2 6 日

津南町議会議長 風巻光明 様

議席番号 9 番

議会議員 栗原洋子



一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和 8 年 9 月 9 日開会の第 3 回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1、公共施設の老朽化への危機感と一体型多世代共生施設を提案する。	(1)築 49 年を超える津南病院の老朽化は限界である。大規模改修で凌ごうとする危険な姿勢は入院患者の命と安全を無視していないか。本気で改修を考えているなら具体的な中味やスケジュールを示し、予算規模も示すべきではないか。 老朽化した中に介護医療院を押し込もうとするのは危機感の無さを表わすものだ。ここで大規模改修は、血税をドブに捨てるようなもの。財政難ならしっかり基金積み立てをし、新築移転を計画的に考えるべきではないか。 (2)津南病院 4 診療科廃止と町外病院へのアクセスについて問う。 私たち共産党は 7 月、病院長、事務長、人事戦略室長と懇談。この改革プランへの院長の本音を聞く機会となった。苦渋	町長



	の決断だったと言う思いが伝わった。共産党は10月からの4診療科の廃止と病院老朽化を町民に広く知らせ、アンケートでリアルな意見、要望を聞いている。そこで、伺う。 ① 4科廃止を強行すれば医療資源の乏しい町からさらに医療を遠ざけることになる。自分で町外の病院へ行けない人のアクセスを町の責任で町民が困らないよう手配すること。冬場の足の確保も同じ。この足の確保ができないなら撤回すべきだがいかがか。 ② 在宅患者の泌尿器科の対応、耳鼻科、小児科の対応と、紹介状をすぐ書いてもらえるのか。小児科や泌尿器科をなくさないでの声は切実だ。病院スタッフからも「専門の所は削れない」「病院にいたいというメリットがない、離職を考える」と深刻だ。病院は町の宝だ。町民やスタッフの要求をどう捉えているのか伺う。 (3)病院建替えと老朽化の恵福園を一体化で新施設においてお互いの人手不足を補い運営コストを削り合う。今、全国で最新の一体型多世代共生施設として新築し、県内外から若い人材を集める、医療、福祉、保育の一体化の事例がある。	
--	--	--

	町の出生数は激減している。コストダウンで子育て世代や高齢者も元気で希望ある町づくりで、町長の公約である、にぎやかな過疎を是非実現することを提案するがいかがか。	
2、学校体育館へ早急にエアコン設置を	猛暑が命の危険を伴うもとで、小中学校の教室へのエアコン設置率は 99.1%に達した。また、体育の授業や災害時の避難所になる学校体育館へのエアコン設置率は、2020 年には 5.3%だった小中学校の設置率は 2026 年には 33.1%に前進した。今回の熊本地震では劣悪な避難所の環境への批判が高まり、改めて体育館へのエアコン設置を求める声が高まっている。体育館へのエアコン 設置費用は 1 校あたり約 5,000 万円とされている。 町民の命を守るため、危機感をもって町内小中学校の体育館に早急にエアコン設置の決断をすべきではないか。	町長
3、地域の足を支える移動手段を提案する。	地域の足を支える新しい形、地域の移動課題が「他人ごと」から「私たちごと」として、多くの人に関わってもらう地域が近隣自治体でも実施されている。 十日町市では、市営バスを 11 の事業者が運営している。令和 6 年度の運転業務委託料は、約 8,072 万円である。車両は市が用意する。松代地区は 6 つの事業者が、その中で、市営バス運営組合が 3 つある。松之山地域は東頸バス㈱、中里や	町長

	他の地域は NPO 法人もある。 コミュニティーバス料金は 1 回 200 円、 それぞれ工夫しながら私ごととして地域の足の確保を支えている。 津南町も山間地以外で町中心部でも移動が困難な高齢者もいる。 課題解決に人ごとではない、私ごととして、「町営コミュニティーバス運行を考える会」を提案する。いかがか。	
--	---	--

※質問項目が変わる場合は罫線で分割してください。